

## (2) 中心市街地9商店会連絡会

実効性のある中心市街地活性化基本計画の立案のためには、中心市街地活性化事業（案）の実施主体となるべき者との綿密な調整が重要です。

そこで、中心市街地活性化協議会準備会の構成員である中心市街地内の9つの商店会の方々と、平成20年度から同準備会とは別に中心市街地活性化事業等の意見交換・検討を実施しています。



中心市街地活性化事業(案)の検討において、平成20年度は中心市街地内の9商店会組織との意見交換を3回に渡り開催。「延べ参加人数は174名」  
 中心市街地活性化の概要説明、商店会が実施している事業、実施を検討したい事業、現状課題など、様々な意見交換を実施しながら、実効性・実現性のある中心市街地活性化事業(案)を検討。

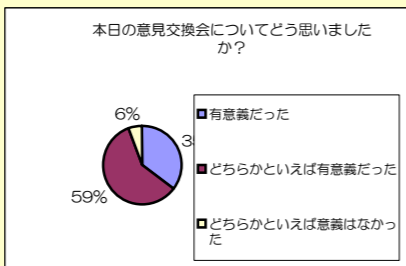
第1弾

平成20年11月4日から11月25日までの間  
 9商店会と意見交換



【意見交換テーマ】  
 商店会として見る課題・問題点・  
 実施が出来たら良いと思われる事業案 他

- (1) 商店会の現状
  - ・ **イベント事業の継続的な取り組み**による地域社会への貢献
  - ・ ボランティア活動など **地域社会や行政の補助制度が不可欠**
- (2) 現状課題
  - ・ 商店会組織の効果的な運営、個店の差別化
  - ・ PR策の実施をサポートする体制と組織内推進力の確立
- (3) 将来の方向性や要望等
  - ・ **観光/産業資源の有効活用(映画産業, 深大寺等)**
  - ・ **イベント事業の推進(多目的施設新設やウォーキングルート)**
  - ・ **交通, 移動手段の整備(ミニバスの運行や歩道整備)**
  - ・ **駐車場, 駐輪場の整備(ライト' & ウォークやレンタサイクル)**



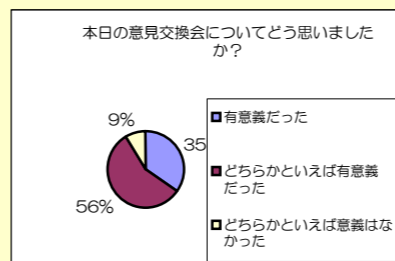
第2弾

平成21年1月19日から28日までの間  
 9商店会と意見交換



【意見交換テーマ】  
 類似事例の紹介(日吉・大和)・  
 商店会での実施事業案 他

- (1) 活動事業の現状
  - ・ イベント事業は、各商店会が工夫を凝らし継続しているが、資金・作業両面で限界にきている。
  - ・ **観光資源・産業資源の活用が不十分**である。
- (2) 今後の課題・要望
  - ・ 個別の商店会だけでなく、自治会・地域住民と協調し、「まちづくり」の協議・議論が重要。
  - ・ **活性化事業と連動する環境整備(遊歩道や多目的施設 他)も重要。**
- (3) 実施可能な取り組み
  - ・ 「**Kinder・フィルム・フェスティバル**」, 「**ケベック映画祭**」等, **映画に関するイベント事業**
  - ・ **地域住民や自治会と協力したソフト事業 → お祭り**



第3弾

平成21年3月23日から26日までの間  
 4商店会と意見交換



【意見交換テーマ】  
 商店会で実施する映画に関する事業  
 プレミアム商品券発行に伴う商店会事業 他

- (1) 「プレミアム商品券発行」に伴う、商店会の事業について
  - ・ **プレミアム商品券参加店募集の促進**
  - ・ **キャンペーン事業の実施検討**
- (2) 映画祭に関連する事業
  - ・ **事前告知事業への協力要請**
  - ・ **商店会イベント事業との連携の検討**
- (3) その他
  - ・ 今後の予定 他



【意見交換会の総合まとめ】

観光/産業資源の有効活用  
 (映画産業, 深大寺等)

イベント事業は、  
 資金・作業両面で限界も

「まちづくり協議」,  
 「環境整備」も重要

映画に関する  
 イベント事業の  
 企画検討

プレミアム商品券  
 関連事業の  
 企画検討

**実施可能な事業への取り組みの検討**  
 現在のイベント事業は継続意向も、  
 資金力・人出不足は深刻

平成21年度「中心市街地内9商店会連絡会」のまとめ

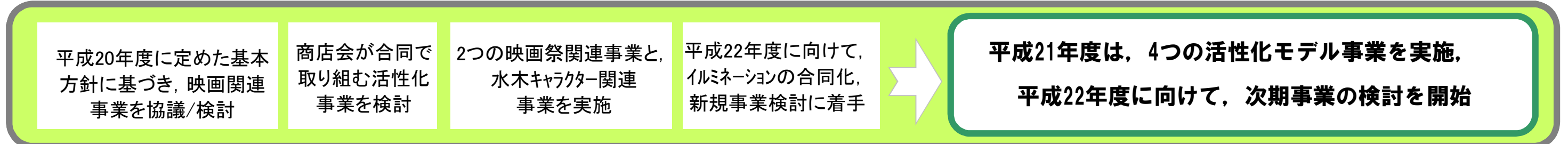
平成21年度は中心市街地内の9商店会メンバーとの連絡会を6回開催。

中心市街地活性化の概要説明、商店会が実施している事業、実施を検討したい事業、様々な意見交換を実施しながら、実効性・実現性のある中心市街地活性化事業(案)を検討し、モデル事業を実施した。



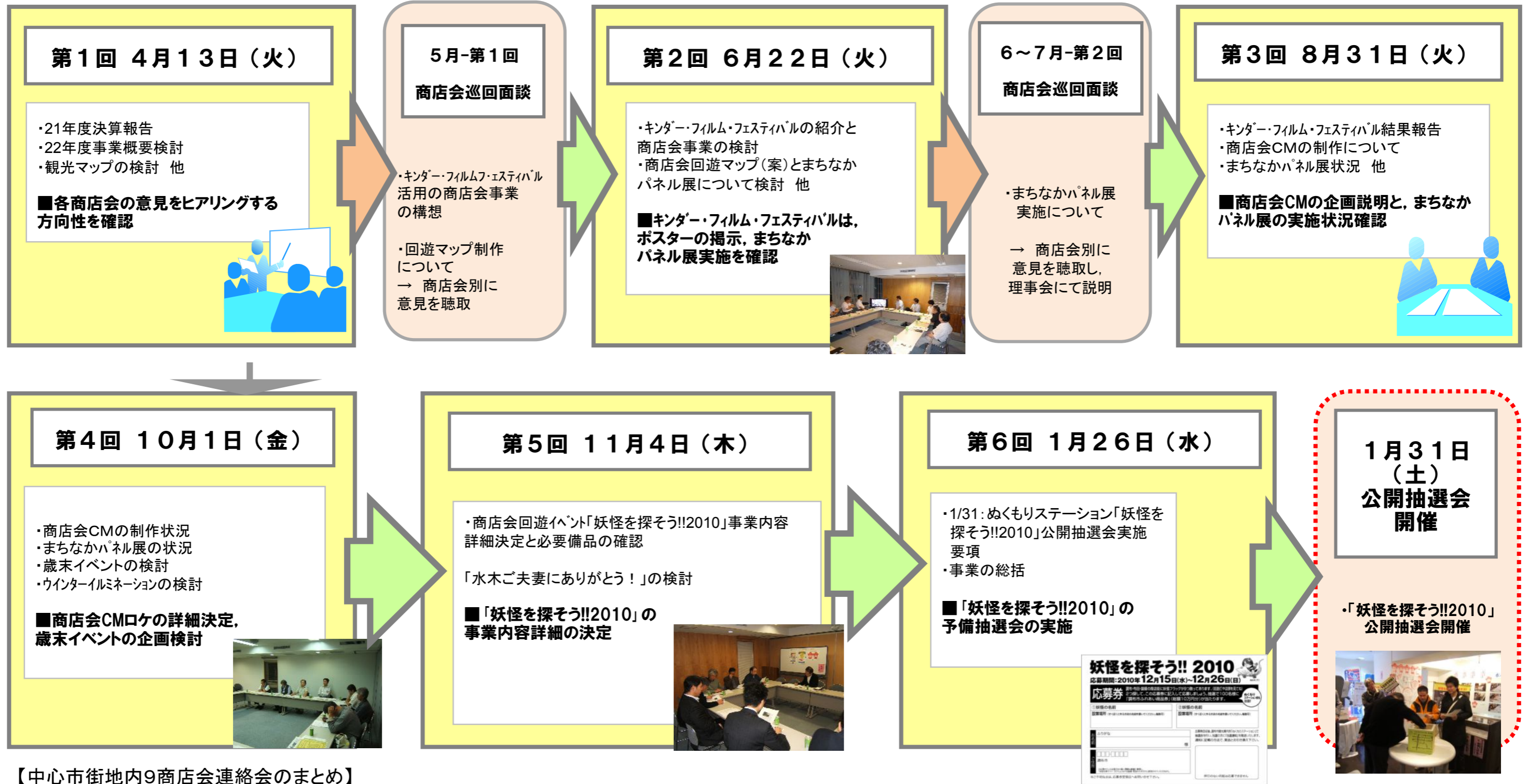
18

【中心市街地内9商店会連絡会のまとめ】



平成22年度「中心市街地内9商店会連絡会」のまとめ

平成22年度は中心市街地内の9商店会との連絡会を6回開催し、2回の商店会巡回訪問を実施。  
 中心市街地内商店会の回遊性向上を目指し、実効性・実現性のある中心市街地活性化事業(案)を検討し、5つの活性化モデル事業を実施した。



【中心市街地内9商店会連絡会のまとめ】

水木しげる作品の妖怪キャラクターをパネル展示、ガイドマップを制作、まちなか回遊の促進を向上。

キダー・フィルム・フェスティバルのポスターを掲示  
 ▼  
 平成23年度以降は、この映画祭を商店会全体で盛り上げ、「映画のまち調布」を推進する取組を検討することを確認。

日活芸術学院が商店会コマースャルを制作。商業活性化と「映画のまち調布」の推進を一体的に進行し、話題性提供。

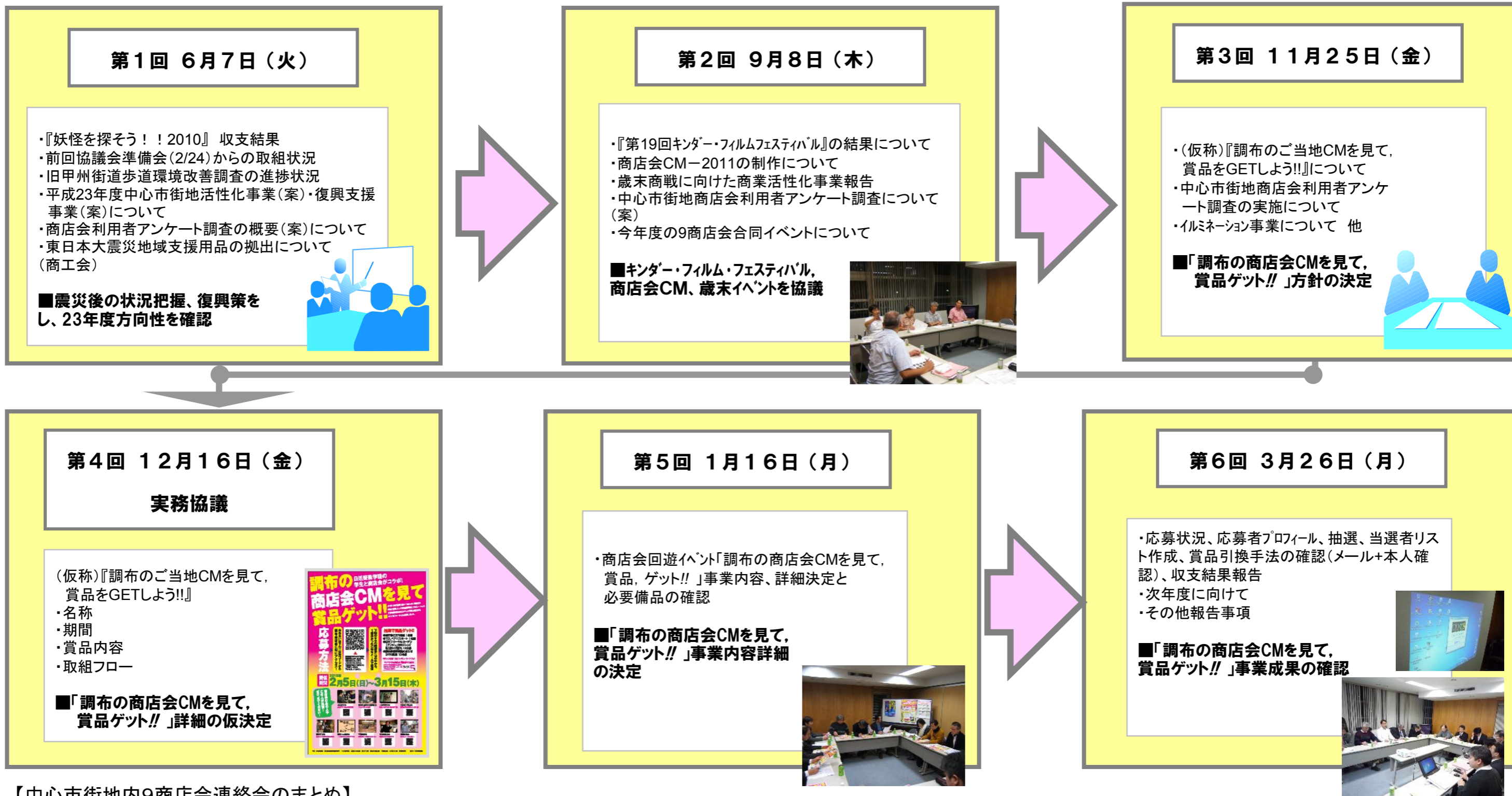
7商店会でウインターイルミネーションを実施。

各商店会のテーマ妖怪が描かれた9種類のバナーフラッグを、各商店会街路灯等に設置。

平成22年度は、これまでの取組を継続・発展させ、「5つの活性化モデル事業」を実施、平成23年度に向けて、新たな展開を検討開始

平成23年度は「中心市街地内9商店会連絡会」を6回開催。

中心市街地内商店会の回遊性向上を目指し、実効性・実現性のある中心市街地活性化事業(案)を検討し、6つの活性化モデル事業を実施した。



【中心市街地内9商店会連絡会のまとめ】

キンダー・フィルム・フェスティバルを商店会でポスターで告知するだけでなく、連携した取組を実施。

キンダー商店街として映画祭会場に商店が出店

電通大のワセグ放送実験を、2回実施。

・キンダー放送局  
・調布の飲食店紹介

日活芸術学院が昨年度に引き続き9商店会のコマーシャルを制作。

(松本映画祭でCM大賞受賞)

7商店会でウインターイルミネーションを実施。

商店会CMを、携帯から視聴し、応募、抽選で賞品が当たる企画を実施。

平成23年度は、これまでの取組を継続・発展させ、「6つの活性化モデル事業」を実施、平成24年度に向けては、既存事業の発展を検討